



メッセージ

私たちが目指しているのは、助け合いの輪がある地域や暮らし。

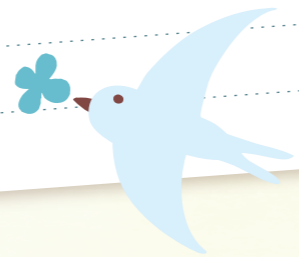
助け合いの輪を広げていくこと。

みんながケアのことを語れる場を作り続けます。

ダブルケアやケアに興味のある方、

今まさに取り組んでいる方、学びたい方、

お気軽にお越しください。



団体紹介

2018年12月にすくらむ21で開催されたダブルケアをテーマとした勉強会「ダブルケアー育児と介護の同時進行の現実と支援の今を見つめる」に参加したメンバーを中心に、ケアを取り巻く現状を社会やまちに発信し続けたい、また私たち自身（ダブルケア当事者）の声を発信することが必要だと考え、結成しました。私たちがケアにまつわる現状と理解を深めることだけでなく、誰もがケアやケアラーに当事者意識を持つことができる、ケアを理由にした離職の防止、ケアを理由とした不当な評価やハラスメントの防止、社会的孤立からの早期の解消などを勉強会を通じて考えます。



問い合わせ先：ダブルケアかわさき

URL : <https://dcare-kawasaki.net/>

ダブルケアかわさき

検索

FB : <https://www.facebook.com/groups/983644551844624/>

E-mail : info@dcare-kawasaki.net

このパンフレットは「2019年度 川崎市男女共同参画センター協働事業」の一環で企画・制作しました。



介護と育児だけじゃない。
多様なケアに関わるあなたとともに。

ダブルケアを知っていますか？

ダブルケアかわさき





ダブルケアとは？

ダブルケアとは、育児と親族などの介護を同時に担う状態のことです。一つ一つも大変なのに、同時に複数の責任や負担がかかることで、求められることをこなせないといった苦痛や葛藤を感じているケースが少なくありません。問題が複合的になってきたときの相談相手がないこともよくあります。なお、育児や介護に限らず、多様なケアの重なりは、広義では全て、ダブルケアと言えます。

夫が外で働き、妻が育児や介護を担い家庭を守ることが当然視されていた時代がありました。しかし、今は、共働きでない家族が養えない家計状況で働く人が増え、その一方で少子化、晩産化、高齢化により親族・地域関係の変化が起きています。私たちは、重なり合うケアの大変さや困りごとを地域のたくさんの人に知ってもらい、ダブルケアという課題群があることを社会に広めることで、人間らしい働き方・生き方が可能な社会をつくり未来世代につなげていく必要があると考えています。



ダブルケアかわさきはこんな活動をしています

★フチ勉強会

- ① ダブルケアかわさきは、川崎市内で繰り返し、私たちの身近なケアを学び、つながるための、小さな勉強会を開催しています。ダブルケアやケアに興味のある方、いままきに取り組んでいる方、学びたい方、ケアに追われて、「こうしたい」がなかなか叶えられない葛藤を、一人で、家族で、抱え込まず、ちょっとした生活のヒントや息抜きの場として気兼ねなく訪れることができる勉強会をめざしています。

② 2019年度ダブルケアプチ勉強会 ～私たちの身近なケアを学ぶ

内 容：
 ダブルケアとは
 私たちの身近にあるケアを知る
 私たちのケア（主催者自己紹介）
 それぞれのご感想・それぞれのケア
 困っていること、こうだったらいいなと思うこと
 自分たちでできることなど

開 催： 幸区・中原区・高津区・宮前区
 を巡回しながら毎月1回程度
 日 時： 平日 午前中 90分
 参加費： 無 料

開催月	開催区・場所	参加者数
2019年	5月 幸区 (新川崎タウンカフェ)	3人 (プレ開催)
	6月 中原区 (かわさき市民活動センター)	18人
	7月 高津区 (すくらむ21)	12人
	9月 宮前区 (宮前いきいき老人センター)	9人
	11月 中原区 (かわさき市民活動センター)	9人
2020年	1月 高津区 (すくらむ21)	18人
	2月 宮前区 (喫茶にんじん)	4人
	2月 高津区 (すくらむ21) ※総まとめ会	10人
参加者計：78人		



他に各地で勉強会開催！

- 2019年11月30日 ㊦ 川崎市幸区子ども子育て講演会
- 2019年12月2日 ㊦ 東京都台東区市政勉強会
- 2020年1月19日 ㊦ NPO CANnet 勉強会

★ダブルケア経験者の声

- *「助けて」が言えない
- *私に取り組んでいるのはダブルケアだった
- *どこに相談に行ったらいいのかわからない
- *ケアラーのケアが欲しい・必要・自分を大事にして欲しい
- *話せる場・繋がれる場をこれからも作って欲しい など…

★SNS やサイトを活用した情報発信

ホームページ、facebook、messenger、LINE など SNS を活用した情報発信を行っています。



・ダブルケアかわさきサイト
<https://dcare-kawasaki.net/>



・facebook
 ダブルケアかわさき 活動報告 & 情報交換ページ
 (137人 2020年3月現在)
<https://www.facebook.com/groups/983644551844624/>